

いわで

議会だより

2023.3



No.67

「元気に働くこと」「笑顔いっぱいを楽しむこと」
「地域で普通に暮らせること」



目次 CONTENTS

- 第4回定例会議決結果 2
 - 一般質問項目 3
 - 委員会提出議案 10
 - 連載：キラリ Voice 12
- 3月議会の開催予定日

☆ひなまつりパン☆就労継続支援B型事業
社会福祉法人 きのか福祉会
(1987年5月発足 理事長 西 一也)

取材者：田中 宏幸・市来 利恵

表紙写真、イラストの募集と併せ、市内の地域活動、
イベント、スポーツ活動の取材先を募集しています。

和歌山県 岩出市議会

編集／議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

くわしくはこちら↓



令和4年第4回定例会議決結果

◆ 全会一致の議案等

案 件 名		結果
決算議案	令和3年度岩出市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和3年度岩出市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和3年度岩出市下水道事業会計収入支出決算認定について	認定
専決処分の承認を求めることについて（令和4年度岩出市一般会計補正予算第4号）		承認
職員の定年等に関する条例等の一部改正等について		可決
岩出市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について		可決
職員の給与に関する条例等の一部改正について		可決
令和4年度岩出市一般会計補正予算（第5号）		可決
令和4年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		可決
令和4年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第2号）		可決
令和4年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可決
令和4年度岩出市水道事業会計補正予算（第3号）		可決
令和4年度岩出市下水道事業会計補正予算（第2号）		可決
市道路線の認定について		認定
さぎのせ公園の指定管理者の指定について		可決
根来さくらの里の指定管理者の指定について		可決
根来公園墓地の指定管理者の指定について		可決
岩出市教育委員会委員の任命について（ ふじおか 藤岡 あきひこ 昭彦 氏）		同意

◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名		結 果	「○」賛成 「×」反対 「－」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
			公 明 党 議 員 団			日本共産 党議員団		創生 岩 出		郁 青 青 ク ラ ブ			ネ ッ ト 岩 出			
			奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
決算議案	令和3年度岩出市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	欠	○	○	欠
	令和3年度岩出市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	欠	○	○	欠
	令和3年度岩出市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	欠	○	○	欠
	令和3年度岩出市水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定について	可決及び認定	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	欠	○	○	欠
岩出市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について		可決	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	欠
岩出市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について		可決	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	欠

※案件名は、正式議案名ではありません。

令和4年第4回定例会（12月議会）一般質問



6人の議員が 市政を問う

- * 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- * 内容等については、質問者にお問い合わせください。

ふくおか しんじ 議員 4ページ
福岡進二

- ◎自治会への支援について
- ◎今後の財政運営について

お尾 わまさ ゆき 議員 7ページ
尾和正之

- ◎防災用備品（資機材）について
- ◎本市の独自政策について

おお うえ まさ はる 議員 5ページ
大上正春

- ◎新型コロナ感染第8波への備えについて
- ◎出産・子育て応援給付金事業について

ます だ こう じ 議員 8ページ
増田浩二

- ◎根来小学校通学路における改善対策について
- ◎ため池の保全と改修について
- ◎ごみの出し方の啓発とごみ減量化について

おく だ と よ こ 議員 6ページ
奥田富代子

- ◎不登校の児童生徒について
- ◎国の「自治体DX推進計画」に基づく対応について
- ◎住宅火災について

いち き り え 議員 9ページ
市来利恵

- ◎子どもの医療費の無料化実施を
- ◎健康寿命延伸のための取組について



どなたでも傍聴できますので、議会ウェブサイトなどで日程をご確認いただき、市役所3階の傍聴席にお気軽にお越しください。

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



ふくおか しんじ 議員
(ネット岩出)

自治会への支援は

本市は、転入・転出者も多く、新旧住民との生活スタイルや、地域の違いなどから、コミュニケーションが取りづらくなっているため、区・自治会への加入者が減少。
また、役員の高齢化や後継者不足が問題となっている。

質問

①登録されている区・自治会数は。

また、加入率は。

②本市での振興助成金は、一戸当たり600円となっているが、他市の自治会等への助成金は。

③自治会等振興助成金、増額への市の見解は。

答 弁 総務部長

①令和4年11月末現在、392団体。

加入率は、62.1%。
(2万4,254世帯中、1万5,063世帯が加入)

②他市の自治会等助成金

(1世帯当たり)

和歌山市	86円
海南市	300円
橋本市	500円
有田市	450円
御坊市	159円
田辺市	100円
紀の川市	800円

※橋本市は75歳以上1人につき1,000円の加算

③現行の金額は適切と考えるので、引上げの予定はない。

再質問

区・自治会の総意で、様々な理由により、公園を市に返還したい申出があった場合はどうか。

答 弁 事業部長

都市公園は都市公園法



の規定により、みだりに廃止してはならないとされ、岩出市都市公園条例等により、維持管理の範囲を定め、地域の皆様に協働作業での管理を依頼している。区・自治会活動の一環として引き続き対応をお願いする。

①一般会計

単位：千円

年度	項目	起債残高	基金残高
令和元年度		6,293,956	7,053,394
令和2年度		6,305,036	7,333,604
令和3年度		5,560,015	8,881,015

答 弁 総務部長

①過去3年間の起債残高と基金残高の推移は。
②今後の財政運営の課題は。

質問

今後の財政運営について
本市の財政においては、平成9年度から令和3年度までの25年間、黒字決算で推移し、健全性は維持できている。

答 弁 市長

②今後も財政運営の軸を健全財政の堅持とし、行財政運営を行っていく。
高齢化の進展や、人口減少による市税収入の減少が見込まれる厳しい状況の中、社会保障関係費の増加や、水道事業会計及び下水道事業会計の経営状況悪化が、市政運営上の課題と考えている。





おおの まさはる 議員
(公明党議員団)

コロナ感染 第8波への備えを

③本市においても速やかかつ円滑に接種いただけるよう、対象の乳幼児全員に接種券を送付、11月11日から接種を開始している。しかし接種は強制ではなく、接種による感染予防の効果と副反応の双方を理解した上で、接種についてご判断いただくものと考えている。

②5歳から11歳のワクチン接種率

	和歌山県	岩出市
1回目	12.67%	11.98%
2回目	12.32%	11.75%
3回目	3.19%	0.67%

和歌山県は
令和4年11月28日時点
岩出市は
令和4年12月2日時点

①年代別感染率

年 齢	感染率	年 齢	感染率
0歳	12%	50代	8%
1～4歳	23%	60代	5%
5～9歳	16%	70代	3%
10代	16%	80代	4%
20代	13%	90代	5%
30代	14%	100歳以上	5%
40代	11%		

岩出保健所管内
令和4年7月～10月の間

質 問
①年代別感染率は。
②5歳から11歳の小児へのワクチン接種率は。
③乳幼児のワクチン接種に対する本市の考えは。

答 弁 生活福祉部長

11月29日付で、市内保育所保護者宛てに、乳幼児向けワクチン接種について掲載したチラシを配布。そのほか、街頭啓発や市ウェブサイトでの啓発も行っている。

また、市内4小児科医で個別接種を実施しており、小児科医からも周知いただいている。

再 質 問
1歳から4歳の幼児の感染率が23%と、ほかに比べて高いが、啓発はどうしているのか。

答 弁 生活福祉部長



今後、この体制を基本に、さらなる伴走型相談支援の充実を図るため、必要な人員確保にも努めていく。

②現在、予算の確保に取リかかるとともに、支給方法や支給開始時期につ

①保健師6人と助産師2人で、地区担当制で対応。この体制は、保育所、幼稚園、小中学校と連携しやすく、相談者と担当者、顔の見える関係性が築きやすいというメリットがある。

答 弁 生活福祉部長

質 問
①本市の、伴走型相談支援の現状は。
②経済的支援について、本市の考えは。

出産・子育て応援 交付金事業について
国の令和4年度第二次補正予算の中で、出産から子育てまでの伴走型の相談支援と併せ、妊娠届時と出産時にそれぞれ5万円相当の経済的支援を行う内容となっている。



いても検討している。

再 質 問
①マイナンバーカードに紐づく公金受取口座への振込は。
②出産・子育て応援交付金事業に市独自の親しみやすい名称を。

答 弁 生活福祉部長

①公金口座への交付金振込も含め、早急に対応を検討していく。
②親しみやすい名称については、事業開始までに検討していく。

火災警報器 購入設置に補助を



おくだ とよこ 議員
(公明党議員団)

令和3年中の全国の住宅火災は1万656件。死者は913人、内65歳以上の高齢者は682人で、令和2年に比べると1.6%増加した。

逃げ遅れが亡くなった原因の半数を占める。
(防火のかわら版より)

質問

①過去3年間の住宅火災の件数は。
②逃げ遅れによる死亡例は。
③火災警報器の設置状況は。

答弁 総務部長

①令和3年2件、令和2年4件、令和元年6件。
②平成31年に1件1名。
③令和3年52%、令和2年55%、令和元年35%。

再質問

設置率は全国平均の83.1%に比べて低い。設置義務があることを知らない市民が多いのではないのか。
①設置義務と取替時期の周知は。
②高齢者や障がい者世帯に購入及び設置にかかる



費用を補助する考えは。
答 弁 総務部長

①那賀消防組合と連携しながら、市広報紙やウェブサイトを活用し周知を図っている。

②住宅用火災警報器の設置義務化は、罰則規定がなく、自己責任である。

購入設置に係る補助金は、既に設置をされている方々との不公平感が生まれることから、現在のところ、補助金の設置は考えていない。

不登校の児童生徒について

文部科学省の調査によると、令和3年度に不登校の児童生徒は24万4,940人で過去最多となったとのことである。

修学旅行や遠足、運動会、文化祭などの行事の中止。給食を黙って食べる黙食や部活動の自粛など、学校生活が制約されるなど、環境の変化が子供達の心身に影響を及ぼしたと想像される。

質問

①不登校児童生徒の人数は。(過去3年間)
②不登校の要因は。
③適応指導教室フレンドの利用人数は。
④創設当時から改善点は。

答弁 教育部長

①岩出市の不登校児童生徒の人数

	小学生	中学生
令和元年度	27	43
令和2年度	40	60
令和3年度	48	70

②不登校の主な要因

無気力、不安	44%
生活リズムの乱れ	16%
友人関係	14%

(令和3年度文部科学省問題行動調査本市調査結果より)

- ・ ③平成20年から現在まで延べ190人が入室し、72人が体験入室している。
- ・ ④現在までの主な改善点
 - ・ インターネット環境の整備
 - ・ スクールカウンセラーの配置
 - ・ 起立性調節障害で朝起きるのが困難な生徒への午後からの通室許可
 - ・ タブレットドリル使用に向け、問題データベース導入
 - ・ 1人一台端末活用



独自政策を

紡いでいく大切さ

岩出市が、最高だと思
ってもらうために、きめ
細やかな政策を、市民と
ともに考え未来に進む。

質問

①これまでの本市の独自
政策は。評価と結果は。
②今後、本市で取り組む
独自政策は。

答 弁 総務部長

①岩出市巡回バス、紀の
川コミュニティバス、大
阪方面路線バス、地域防
災訓練、堀口プール跡地
及び東公園プール跡地を



お 尾 和 正之 議員
(郁青クラブ)



整備し、市民の憩いの場
と防災公園の整備。

評価と結果は、これら
の事業の実施により「活
力あふれるまち、ふれあ
いのまち」の実現につな
がるものと考えている。

答 弁 事業部長

①②土木課 インフラ整

備。京奈和紀北西道路の

開通、県道泉佐野岩出線
の4車線化、岩出橋、主
要幹線道路の整備、生活
道路の環状化、市道金屋
荊本線の整備に取り組ん
でいる。

都市計画課 都市計画
や公園整備、住宅耐震化
など。今後、「空き家等
の再流通と建物の除却」
をテーマに計画。

産業振興課 根来寺を

中心に観光振興に注力。

答 弁 市長公室長

②「第3次岩出市長期総
合計画」に基づき、効果
的な施策に取り組む。

再 質 問

知事も参加するパブリ
ックコメントの実施は。

答 弁 総務部長

必要な場合には入って
頂きたいと考えている。



交通公園（堀口）の防災倉庫

自然災害から市民の いのちと暮らしを守る

質問

防災用備品（資機材）
について。
①現在の備蓄で十分なの
か。

配置場所と配置個数は。

②重要とされる備蓄4項
目（水・主食・毛布・ト
イレ）に不備はないのか。

③福祉避難所の備蓄の状
況から、避難者への対応
はできるのか。

④備蓄倉庫の役割と備蓄
の現状は。

答 弁 総務部長

①防災資機材は、78種類、
総数10万点以上を市内小
中学校や各地区公民館等
に分散備蓄し整備。

②備蓄4項目は大変重要
と考え、重点的に整備。

③福祉避難所には、救急
箱や担架などを重点的に
配備。引き続き多様化す
るニーズを研究し、更な
る内容の充実を図る。

④防災用備蓄倉庫は、市
内に現在14か所整備。

各避難所へ分散し、保
管することで災害初期に
確実に提供できる体制を
整える役割を担う。今年
度中完成予定の東公園プ
ール跡地の防災公園にも
備蓄倉庫を併設、地域の
防災力の強化を図る。

再 質 問

福祉避難所に避難する
高齢者や障がい者に対し、
現在の備蓄資機材で十分
対応できるのか。

答 弁 総務部長

今後関係各課が連携
し、備蓄資機材の確保等
の充実を図る。



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

旧県道泉佐野岩出線、根来小学校への分岐地点

質問

①根来小学校前から、旧県道泉佐野岩出線合流部の北30mまでは、朝7時～9時は通行禁止となっているが、旧県道から進入する車を見かける。

子供達が安全に通行できるような車に対して、一目でわかる進入禁止の看板への変更の働きかけを。

答弁 教育部長

①②根来小学校では、保護者を対象に学校周辺の車両通行止め区域についてチラシを作成し配布。岩出警察署に確認した

時間規制の 進入禁止看板に



が道路標識は変えられないとのこと。教育委員会としては、道路形態も含め改善を図り、より安全な通学路となるよう、岩出警察署、根来小学校及び市役所担当課と連携して、交通事故防止と交通モラルの向上に努める。

ため池の保全改修 維持管理対応は

質問

①岩出市のため池数は。②危険ため池の年次改修計画は。

③高齢化で地域管理が難しくなってきたが、市としての取組は。

また、支援を求められ
た件数及び対応は。

答弁 事業部長

①ため池総数は38か所。うち市管理ため池3か所、地域管理ため池35か所。(令和4年4月1日現在)

②根来の丹生池は令和6年度、桃坂新池は令和7年度完了に向け事業を進めている。

③ため池管理者に対し地域と連携した日常的な維

持管理を依頼する。

また、地域から市に対して支援を求めた場合、国の補助制度である多面的機能支払交付金を活用し、維持管理活動費の支援を提案している。市に対して支援相談を受けている池は、相谷で3池、根来地区で1池。

資源ごみ、正しい 出し方の啓発を

質問

①資源ごみが、収集されないで残されているのを散見する。

啓発活動の強化を。

広報の啓発は。

②旧ごみ袋の利用についての啓発は。

答弁 生活福祉部長

①資源ごみは、正しく分別されていない場合、シ

ールを貼付し、集積所に残して改善を促している。毎月の広報紙や市ウェブサイトの掲載に加え、今年6月にごみの分け方、出し方のチラシを全戸配布。引き続き正しいごみの分け方・出し方について、周知啓発に取り組んでいく。

②旧のごみ袋は、資源ごみには利用できないが可燃ごみに利用できない。問い合わせがあれば、丁寧に説明している。





いちき りえ 議員
(日本共産党議員団)

子ども医療費無料化を

厚生労働省によると、2021年4月1日現在、半数以上の自治体が無料化を行っている。県内で唯一無料化となっていない本市においても無料化を実施し、子育てしやすいまちへと、かじを切るべきである。

子ども医療費一部自己負担の状況
(2021.4.1時点)

(単位:市区町村)

一部自己負担	通院	割合	入院	割合
自己負担なし	1,136	65%	1,222	70%
自己負担あり	605	35%	519	30%
実施全市区町村数	1,741	100%	1,741	100%

厚生労働省「乳幼児等医療費に対する援助の実施状況」より抜粋

質問

医療費の無料化、実施の判断を求める。

答弁 市長

あらゆる世代に対してバランスの取れた福祉施策を実施していくことなどを総合的に勘案し、現行の助成制度で推進していく。大阪府においては、100%、奈良県は71.8%、自己負担を設けている。



再質問

国において全国統一的に実施されるべきものと考えており、国や県に対して、引き続き要望していく。

答弁 市長

検討していく。

和歌山県は就学前までの助成でありながら、県内の市町村では、岩出市を除き無料化している。ここに、しっかりと目を向けていただき、岩出市で取り組む、この姿勢が大事。国の制度化は期待できない。国の制度化を待つことなく、実施を。

健康寿命延伸のための取組

健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のことです。健康寿命を延ばすことは、個人の生活の質の低下を防ぐとともに、社会保障負担の軽減も期待できます。市民の意識の向上を図るための対策、健康を維持できるような取組は、今後必須ではないでしょうか。

質問

市の65歳以上で要介護になる主な疾患の割合は。

答弁 生活福祉部長

認知症で21.7%、高齢による衰弱で19.6%、骨折で13%。

再質問

厚生労働省の「いつでもどこでも+10」今よりもプラス10分、健康に関して何かを取り組めば、健康寿命が延びるという取組の周知を。また、たった10分で効



果があり、骨粗鬆症予防や脳の活性化を促されることで、認知症のリスクを低減させるウォーキングを広げる取組を。

答弁 生活福祉部長

厚生労働省の+10、介護予防の取組の1つとして、提案していきたい。ウォーキングについても、身近に取り組める運動として、工夫して、皆さんに提案していきたい。

委員会 提出議案

岩出市議会の 個人情報の保護に関する条例を 制定

賛成多数で可決

令和5年4月1日施行

各地方公共団体が運用していた個人情報保護制度は、令和5年4月1日から「個人情報保護に関する法律」により全国的に一元化されます。議会は法の適用外となるため、これまでと同様に岩出市議会における個人情報を保護し、その取扱いについて執行機関との差異が生じないように、改正法に準じた岩出市議会独自の個人情報保護の条例を制定しました。



条例全文はこちら

議員一同、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人情報の保護に、より一層努めていきます。制定の可否について、議場で交わされた主な討論の内容は以下のとおりです。

討 論

賛成



- ・ 現行条例と同等の個人情報の保護水準を確保
- ・ 議会は法の適用外となったが、これまでと同様に個人情報の保護が必要
- ・ 改正法に準じた、個人情報保護制度の運用に必要な事項を定める条例
- ・ 個人情報の取扱いについて、執行部との差異が生じないように制定

- ・ 表現・言論の自由を脅かす恐れ
- ・ オンライン結合の制限が除外
- ・ 思想、信条など個人に直接関わる情報収集の原則禁止規定が欠落
- ・ 市民に条例の中身を明らかにするパブリックコメントが未実施であり、市民不在と言わざるを得ない

反対



岩出市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について審議結果

結 果	「○」賛成 「×」反対 「-」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
	公明党 議員団			日本共産 党議員団		創生 岩出		郁青青 クラブ			ネット岩出			
	奥田 富代子	大上 正春	玉田 隆紀	市来 利恵	増田 浩二	福山 晴美	梅田 哲也	尾和 正之	山本 重信	三栖慎 太郎	井神 慶久	田中 宏幸	福岡 進二	吉本 勸曜
可決	○	○	○	×	×	/	○	○	○	○	○	○	○	欠



いわで議会だより

表紙写真・イラスト募集

～たくさんのご応募をお待ちしています～



緑花センター
チョークアート作品



そうへいちゃん
フェルト作品



ねごろ元気の森
でのお写真



緑花センター
でのお写真

応募条件	応募者は市内在住者又は市内に勤務・通学されている方に限ります。 ・カラー、A4 縦 岩出市内で応募者自身が撮影または描いた未発表のオリジナル作品 人物が特定できる場合はご本人の了承を得てください ・作品の著作権は岩出市議会に帰属するものとします ・作品は返還しません 採用された方にはご連絡いたします（粗品進呈）
受付期日	随時受付します。（最新号に起用されるとは限りませんのでご了承ください。） 締切りの目安 3月号 12月20日、6月号 3月20日 9月号 6月20日、12月号 9月20日
募集内容	岩出の魅力をアピールできるような写真、イラスト等の作品。
選考	岩出市議会広報常任委員会が選考します。
紙面への掲載	岩出市議会広報常任委員会で作品のトリミング等を行う場合があります。
応募方法	撮影者、製作者の住所、氏名、電話番号、作品名（タイトル）、撮影場所、撮影年月日をご記入のうえご応募ください。（応募に係る費用は、応募者の負担となります。）

詳しい内容は、議会ウェブサイトの募集要領をご覧ください

市内の地域活動、イベント、スポーツ活動の取材先も併せて募集しています。



募集要領

● お問い合わせ ご応募は ●

岩出市議会広報常任委員会（岩出市議会事務局）

〒649-6292 岩出市西野209番地 電話：0736-61-6947(直通) Email:gikai@city.iwade.lg.jp

キラリ Voice



岩出第二中学校 2年 坂口 太一さん
自然豊かで魅力多い岩出市がさらに魅力的で、自分たちの誇りのあるまちにするために中学生としてできることは？
私たちの中学校では、地域での清掃活動に取り組んでいます。いつも沢山のゴミが拾われ、袋がいっぱいになります。ゴミを拾うことは普通に考えると汚いことですが、清掃活動をしたみんなの顔は笑顔!!自分達で綺麗なまちにした、という達成感を感じます。活動には、多くのボランティアの方が参加し、交流を深めることができます。これからも自分たちで岩出市のために何ができるのか、地域の人と一緒に何ができるのかを考え、美しいまちにしたいです。



岩出中学校 3年 加藤 裕さん
私の思う岩出市のよいところは、住みやすいところだと思います。
岩出市はスーパーなど商業施設が充実しており、大阪へのアクセスが良く、自然が豊かで、根来寺など文化財もあるため、住みやすいまちだと思います。しかし、岩出市には映画館や美術館のような文化的な施設が少ないように感じるので、そのような施設が増えてほしいと思います。岩出市は、和歌山県で一番人口が増えています。この調子で、岩出市がもっと発展し、文化的なまちになってほしいと思います。

★ 令和5年第1回定例会（3月）の本会議開催予定日は、次のとおりです。
傍聴される方は、手指消毒やマスク着用等の基本的な感染症対策にご協力をお願いします。

- 第1回定例会（3月議会）日程
午前9時30分から
- | | |
|----------|-----------|
| 2月28日（火） | 施政方針・議案説明 |
| 3月6日（月） | 質疑・委員会付託 |
| 16日（木） | 討論・採決 |
| 22日（水） | 一般質問 |
| 23日（木） | 一般質問 |

岩出市議会ウェブサイト

<https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

※携帯電話・スマートフォンなどのバーコードリーダーで読み取ると、議会ウェブサイトへアクセスできます。



QRコード

岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる 議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 田中宏幸 副委員長 市来利恵 委員 梅田哲也 奥田富代子 尾和正之 福岡進二

次号（6月号）から新メンバーでの編集となります。
今後とも「いわで議会だより」をよろしくお願いいたします。